



# あじさい

相模原市立宮上小学校  
学校だより  
2026年4月8日  
1号

～それぞれの色・様々な色～



## 「あじさい」のように

学校長 大木 真理（おおき まり）

満開の桜が、子どもたちが来るのを待ちきれずに花びらを降らせています。新1年生79名を迎え、全校児童539名で令和8年度がスタートしました。この春、前任の宮原校長よりバトンを引き継ぎ、宮上小学校へ着任いたしました大木と申します。

「あじさい」がシンボルの宮上小学校。校章のデザインにもなっており、校歌は「あじさいの歌」という題名が付けられています。梅雨の季節、校内のあちらこちらで色とりどりの花を咲かせる「あじさい」は、子どもたちにとって身近な存在ですが、**本校が大切にしたい教育の願いが込められています。**

あじさいは、一つひとつを見ると小さな花の集まりです。青や紫、ピンクなどさまざまな色合いがあり、それぞれが違った美しさをもっています。これは、子どもたち一人ひとりの個性とよく似ています。得意なこと、好きなこと、感じ方や考え方はみんな違います。**それぞれの違い、様々な個性を大切にしながら教育活動を進めていきたいと考えます。**



そして、あじさいの魅力は小さな花が集まることで、より大きな一つの花として美しく見えるところにあります。学校生活も同じです。時にはぶつかりながら、我慢しながら、喧嘩して仲直りすることを学びながら…一人では経験できない「協力」や「つながり」の大切さを体験していきます。それらを通して、相手の気持ちを考えたり自分の考えを伝えたりすることを学び、よりよい関係を築いていきます。**一人ではできないことも、仲間と力を合わせることで乗り越えられるようになります。そして、その積み重ねは、学級や学校全体の大きな力となっていきます。**

また、学校教育目標として「**子どもたちの自立に向けた教育活動の展開 ～それぞれの自立 様々な自立～**」を掲げています。私のとらえる「自立」は、「自分で考え、まわりと関わりながらよりよく生きていくこと」です。子ども一人ひとりに合った「自立」は、あじさいのように多種多様です。「チーム宮上」として、職員一同、子どもたち一人ひとりのよさが生き、みんなで支え合いながら楽しく通える学校を築けるよう努めてまいります。

これまで同様に保護者の皆様、地域の皆様、変わらぬご理解・ご協力を賜りますようお願い申しあげます。大木を含めた「チーム宮上」を、どうぞ、よろしく願いいたします。

※今後の学校からのお便りにつきましては、内容を簡潔にお伝えするために、**日頃の教育活動への感謝と時候の挨拶を省略させていただきます。ご了承ください。**